

### 米国のエイジテック (Age-Tech) 最新動向と 日本の高齢社会における課題解決・活用のヒント

講師

## 川邊 万希子

SOMPO Digital Lab Silicon Valley, Senior Researcher  
JWIBA, Co-President & CEO



医科学修士号取得後、三菱総合研究所で厚生労働省を顧客とした介護分野の政策立案支援に15年以上従事。  
スタンフォード大学客員研究員を経て、現在は SOMPO Digital Lab でヘルスケア領域のオープンイノベーションに携わるほか、女性のキャリア支援団体 JWIBA を米国にて設立。博士（公衆衛生学）。

SOMPO Digital Lab は、グローバルに起きている技術革新をいち早く捉え、それを保険・介護・健康・ウェルビーイングの現場につなげることをミッションとしています。

今回の講演では、Senior Researcher として海外の技術・市場動向を起点に、事業共創を見据えた探索・パートナー接続・構想設計をリードする川邊先生をお迎えし、「エイジテックとは何か」を解説いただきます。また、川邊先生が米国のシニアリビング業界やスタートアップとの連携から得られた知見をもとに、注目されているエイジテックの最新動向や活用事例をご紹介します。さらに、高齢社会が抱える課題をどのように整理し、どのような視点で事業化につなげていくかについてもお話いただきます。

海外事例と日本の課題を結びつけながら、エイジテック活用の可能性を多角的に理解できる貴重な機会です。

日時

## 2026. 2. 18 (水) 18:00~19:00

会場

## 医学部 6 号館 1 階 講堂・オンライン (Zoom)

定員

## 会場 50 名・オンライン 400 名 (先着順)

※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 2 月 13 日 (金) までにお申し込みください  
<https://share-na2.hsforms.com/1zWtu-6ulQkK1zM1stxuCYAnjske>  
※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



## 未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門